

二酸化炭素（CO₂）削減効果の検証について

精華町地球温暖化対策地域協議会

■趣旨

公共交通利用転換事業計画に基づくCO₂削減効果を検証するため、地域立地企業、地域住民、バス利用者を対象とした各アンケート調査を実施し、実態把握を行う。

（１）アンケート調査の内容

連節バス導入後の交通行動の変化を把握するために、地域立地企業、地域住民、バス利用者に対して、導入前後の交通行動の状況を把握するアンケート調査を行う。

【主な質問事項】

- ・属性情報
- ・連節バス導入前・導入後の通勤・通学行動の状況
→出発地・目的地、利用手段、所要時間 等

【配布先】

地域立地企業…企業へは電子データのアンケート票を配布し回収

地域住民…アンケート表を印刷して精華町経由で配布・回収

バス利用者…はがきサイズアンケート票を印刷し調査員が利用者に配布・回収

（２）効果検証の方法

環境省に提出した公共交通利用転換事業計画に記載している効果のうち、「A. 自動車利用から公共交通へモーダルシフトすることによるCO₂削減量」を対象にアンケート結果を活用して削減量を算出。

（３）来年度以降の効果検証

来年度以降の5年間の効果検証が必要なため、調査結果を入力するとCO₂削減量が算出されるように、CO₂削減量算定シートを作成。（来年度以降も同時期にアンケートを実施）

※アンケートに合わせて、過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用するよう変化を促すモビリティ・マネジメント（MM）を実施。